

## 第25回ACAP消費者問題に関する「わたしの提言」審査概要

2010年1月13日

社団法人消費者関連専門家会議(ACAP)では、1985年から毎年、消費者問題に関する啓発活動の一環として、「消費者問題 わたしの提言」を募集しています。

25回目となる今回は、

- ① 消費者新時代 消費者が主役
- ② 消費者と企業のコミュニケーション
- ③ 消費者問題に関する自由課題 (テーマを自由に設定)

の3テーマで募集をし、全国から128作品の応募がありました。

厳正なる審査の結果、内閣府特命担当大臣賞は該当作品がなく、以下の受賞者を決定いたしました。(提言の要旨は別紙をご参照ください)

### 1. 審査結果

賞	題名	氏名	所属等
内閣府 特命担当 大臣賞	該当作品なし		
ACAP 会長賞	ソーシャル消費:社会的課題の解決という「いいこと」につながる新しい消費スタイルの促進	なかしま あつこ 中島秋津子	事業コンサルタント (鹿児島県鹿児島市在住)
佳作	クチコミ社会突入にむけて ～インターネット上におけるクチコミ ネットワークの整備～	いちやま しおり 櫛山 紫織	東京経済大学 経営学部2年生 (東京都世田谷区在住)
佳作	～from Farm to Table～ 消費者と企業のコミュニケーションが推 進する食の安全安心	たかい きよこ 高井 聖子	会社員 (愛知県北名古屋市在住)
佳作	パーソナライゼーションをよりよく利用す るために	にしお みつり 西尾 光則	会社員 (大阪府豊中市在住)

\* ACAP会長賞の内容については、機関紙FORUM1月号に全文掲載しております。

\* ACAP会長賞、佳作の内容については、ACAPホームページ(<http://www.acap.jp>)に、全文掲載いたします。

## 2. 審査状況

(1) 第一次審査ならびに第二次審査(2009年11月6日実施)より応募128編より8編を選出。

\* 審査員は、(社)消費者関連専門家会議「啓発委員6名、会員12名」の18名。

(2) 本審査(2009年11月17日実施) 第一次審査と第二次審査を通過した8編から各賞を選出。

\* 本審査員

審査委員長	日本消費者教育学会	西村 隆男	会長
審査委員	(社)全国消費生活相談員協会	山上 紀美子	理事長
	(社)共同通信社編集局文化部	細田 正和	部長
	消費者庁消費者情報課	川辺 英一郎	課長
	(社)消費者関連専門家会議	滝田 章	理事長

## 3. 応募状況

状況	内 訳
応募総数	128編(学生50.0%、一般50.0%)
応募者の性別	男46.9%、女49.2%、グループ3.9%
応募者の年代	10代 1.6%、20代46.8%、30代7.8%、40代12.5%、50代13.3%、60代8.6%、70代以上8.6%、不明0.8%
応募者の職業	学生50.0%、会社員17.2%、 公務員(消費生活センター勤務・教師を含む)7.8%、 無職14.1%、その他(自営業等)10.9%
応募者の地域	北海道・東北4.7%、関東21.9%、中部44.5%、 近畿19.5%、中国・四国・九州8.6%、海外0.8%
応募テーマ	① 消費者新時代 消費者が主役 15.6% ② 消費者と企業のコミュニケーション 18.8% ③ 消費者問題に関する課題(テーマを自由に設定) 65.6%

以上